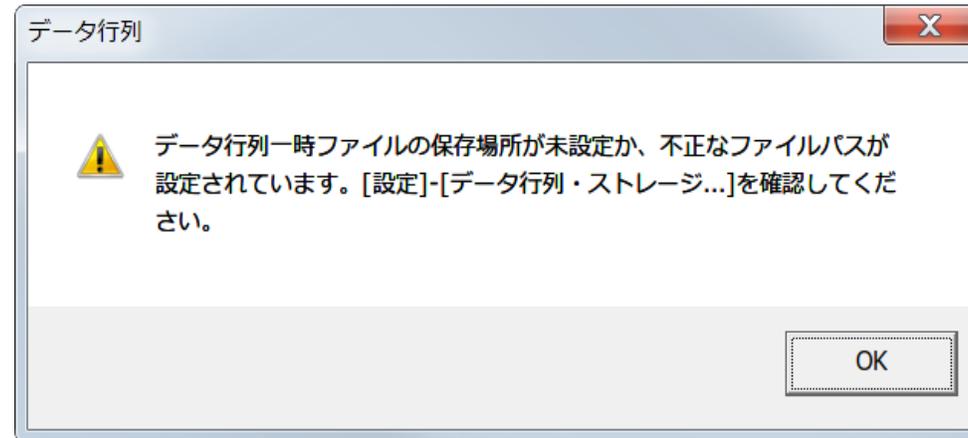


初回起動時のみ
データ行列一時ファイルの保
存場所の設定

初回起動時に設定が必要

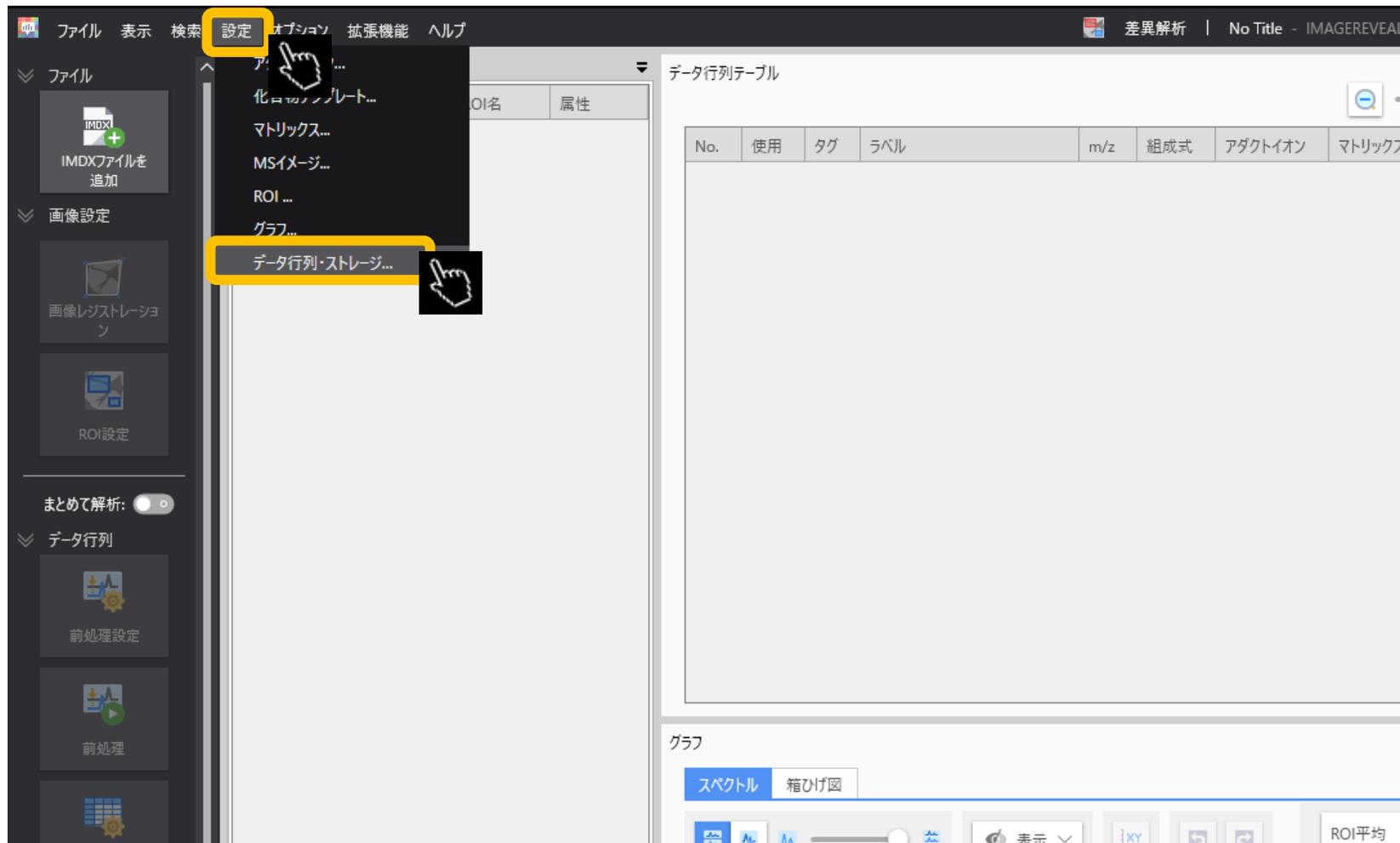
- 設定しないと以下のエラーメッセージが表示されます



“データ行列一時ファイルの保存場所が未設定か、不正なファイルパスが設定されています。[設定]-[データ行列・ストレージ...]を確認してください。”

設定方法

メニューバー→”設定”→”データ行列・ストレージ“



一時ファイルの保存先を指定してください

データ行列・ストレージの設定

一時ファイルの保存先にはSSDドライブを使用されることをおすすめします。
処理速度に大きく影響します。

データ行列一時ファイルの保存場所	<input type="text"/>
スレッドごとのIOキュー数	<input type="text" value="16"/>
IOスレッド数	<input type="text" value="1"/>
RAID0	<input type="checkbox"/> 使用
ブロックサイズ	<input type="text" value="65536"/>
ドライブ数	<input type="text" value="1"/>

データ行列一時ファイルの保存場所: データ行列が大きい場合の一時ファイルの保存場所を設定します。
SSDドライブ上に設定することを推奨します。

スレッドごとのIOキュー数: 1つの読み書きのスレッドあたりのIOキュー数を設定します。通常は初期値16のままで問題ありません。

RAID0: データ行列一時ファイルの保存先に指定したドライブがRAID0を組んでいる場合に、チェックを付けてください。
組んでいないドライブの場合は、初期値(OFF)のままで問題ありません。